

申12号 2025年度賃金引上げ等に関する申し入れ
申13号 2025年度夏季手当に関する申し入れ

第2回交渉を行う！

◆インバウンドについて

〈東労組の主張〉

計画を上回っていないことが、新賃金や夏季手当を抑制する理由にはならない！

〈会社の主張〉

「需要を取り込み実績があるが、計画に対し65%程度。残り3か月で150億円を積み上げなくてはならない。」

数字だけでなく職場の奮闘に目を向けるべきだ！

訪日外国人が増え、駅や列車内でも対応に苦慮している！新幹線の輸送障害が相次ぐ中、苦情をもらいながらも必死に対応している現場の奮闘よりも会社は「数字」しか見ないのか！？



◆産業間格差について

〈東労組の主張〉

運輸業は産業別にみると低賃金であり、産業格差を是正するためには要求満額回答が必要！

〈会社の主張〉

当社は年収700万円を超える水準である。大企業と比べて遜色ない。期末手当の水準では2024年度は経団連平均を上回っている。

24春闘の賃上げ額は、連合&経団連の平均以下だ！

平均年収700万円以上の社員はどの程度いるのか？基本給のみで生活している社員もいる！昨年は平均以下の賃上げであり、大企業の自覚はあるのか？！



会社は職場の努力を直視し、満額回答で努力に報いるべきだ！

交渉は

3月3日に再開！